

個人情報管理の意識付けの大切さ

先日とある病院のエスカレーターでのことです。私の前に乗っていた病院職員の方が、患者さんの個人情報がプリントされたCDを持ったまま腕を後ろで組んでいました。上りエスカレーターなので、見るつもりはなくても患者情報が視界に入ってくるという状況に遭遇しました。

病院において個人情報として厳正に扱うべきものはカルテや保険証だけではなく、また作業の合間や動作中に他の人が視認できる状況になる危険性も念頭に置いておく必要があります。例えば待合室で患者さんの問診中、記録紙がお隣の方から丸見えになっていないか？病院以外でも、打ち合わせ中に開いている手帳の見開きに他のお客さんの情報が載っていないか？など

どこまでを個人情報として取り扱うのか、慣れなどで情報管理に無防備になっていないか、職場全体での意識付けを再確認してみたいかがでしょうか。

パーソナルトレーニングに通っています

以前はセルフジムに通っていましたが、引越しをしてから通いにくくなったこともあり解約していました。

しかし6月に骨折をした経緯もあり、基礎体力作りの必要性を強く感じたので、パーソナルトレーニングに通うことにしました。専属のスポーツトレーナーさんが弱い部分に効果的なメニューを考えてくださり、正しいフォームでできているかのチェックもしてくれます。

私は骨や筋肉が標準よりも弱いので、今から基礎体力をつけていくことで怪我の予防にもなり、50代以降のQOL(生活の質)に必ずプラスになると思っています。そのうちムキムキになっているかも…(笑)

いつも読んでいただきありがとうございます。

ファイブス

5S.

〒813-0035

福岡県福岡市東区松崎1丁目 42-60-502

TEL 080-5219-0261

URL <https://sss-ss.net/>

